特定非営利活動法人 草加市カヌー協会

草加パドラーズ

★草加パドラーズ事務局 info@soka-paddlers.com

ボロい自転車 拾って帰る



2023年11月8日(水) 晴れ

【目的地】東武線鉄橋

【参加者】 清水、木下、澁谷、長谷川、村田(別行動) 計5名 【回収したごみ】 45リットル袋2.5 木材桜の枝2本 自転車1台

蒲生往復。東武線橋脚下でボロい自転車拾って帰りました。 風と川の流れが逆で進むスピードが半減。つかれたー















【活動内容】

朝、倉庫で準備していると、艇庫で間宮さんと木下さんが話しているのを見かけました。澁谷さんの声で「おめでとう!」と聞こえたので近づいてみると、体験の木下さんがパドラーズに入会されたようです。仲間が増えるのは嬉しいものです。

11/7は水位が低く、8時時点の船着場で川底が見えヘドロが顔を出しているところがありました。

いつも単独で活動している村田さんは、クールに「いつも通りで」と言葉少な く、船着場の鍵を持って1人行ってしまいました。

カヌーへの乗り込み方ですが、基本として習っていたのはパドルと艇と船着場がだいたい並行のときの乗り方です。船着場の最終段と艇が50cm近く落差があるので、カヌーにどうやって乗ろうと困っていると、澁谷さんは自分がお手本を見せてから、1人ずつ乗り方の指導をしてくれ助かりました。

水位が低いと普段空気に触れていない岸の壁や川底が出て来て、いつもより 匂いがキツい感じで、川も濁っていて、浮遊ゴミはほとんど見当たらなかった です。

また、水位が低いと魚が移動できるスペースが少なくなるからか、艇が近づく と魚がビックリして水上にピョンピョン飛び跳ねたり、川底に自生している水 草が顔を出しているのを見かけました。

水位が低いので川底に沈み半分めり込んでいる分厚いシートとか、スクーターのカウルが顔を出してました。持ち上げると泥がゴッソリついてきたので重く、川の水で少しゆすいでから捕獲するなどの作業が結構大変でした。

蒲生に着くと吉良さんがお待ちで、集合写真を撮ってもらいました。

ガスト休憩が終わってから、澁谷さんが気になっているポイントに行き、朽ち果てた自転車を回収し帰路に着きました。

漕いでいると、産卵で失敗したのか頭と胸だけ出して尻尾が水没しているトンボを見かけました。ウゴウゴしているので救出し、トンボの羽が乾くまで一緒に船旅をしました。トンボはしばらく羽をバタバタしていたけれど、ある瞬間パーっと飛んで行ってしまいました。

雲ひとつない空が高いと感じた秋の1日だったので、気持ちよく活動できました。